

平成18年度再資源化預託金等特別会計収支予算書(案)の説明書

(単位:千円)

科 目	予算額	内容説明																						
事業活動収支の部																								
1. 事業活動収入																								
再資源化等預託金預り収入 (= 期間中に自動車所有者が預託した再資源化等預託金の合計額)	286,265,559	<p>下記 の預託台数に下記 の平均単価及び下記 の装備率を乗じて算出。</p> <table border="0"> <tr> <td>台数(添付1参照)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新車購入時預託</td> <td>約603万台</td> </tr> <tr> <td>継続検査時等預託</td> <td>約2,141万台</td> </tr> <tr> <td>引取時預託</td> <td>約143万台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約2,887万台</td> </tr> </table> <p>引取時預託台数はエアコン後付の預託台数約27万台を含む。</p> <p>平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)</p> <table border="0"> <tr> <td>ASR</td> <td>約6,400円</td> </tr> <tr> <td>エアバッグ類</td> <td>約2,300円</td> </tr> <tr> <td>フロン類</td> <td>約2,100円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約10,800円</td> </tr> </table> <p>装備率</p> <table border="0"> <tr> <td>エアバッグ類装備率</td> <td>約72%</td> </tr> <tr> <td>エアコン装備率</td> <td>約95%</td> </tr> </table> <p>未装備車を含めた全体の平均単価は、エアバッグ類1,700円、フロン類2,000円 平均単価及び装備率は平成17年度預託実績の傾向値を基に設定(添付2参照)。</p> <p>(注)再資源化等預託金預り収入は、預託されてから資金管理法に入金されるまでには一定の期間を要するため、入金額とは一致しない。</p>	台数(添付1参照)		新車購入時預託	約603万台	継続検査時等預託	約2,141万台	引取時預託	約143万台	合計	約2,887万台	ASR	約6,400円	エアバッグ類	約2,300円	フロン類	約2,100円	合計	約10,800円	エアバッグ類装備率	約72%	エアコン装備率	約95%
台数(添付1参照)																								
新車購入時預託	約603万台																							
継続検査時等預託	約2,141万台																							
引取時預託	約143万台																							
合計	約2,887万台																							
ASR	約6,400円																							
エアバッグ類	約2,300円																							
フロン類	約2,100円																							
合計	約10,800円																							
エアバッグ類装備率	約72%																							
エアコン装備率	約95%																							
情報管理預託金預り収入 (= 期間中に自動車所有者が預託した情報管理預託金の合計額)	6,576,418	<p>下記 の預託台数に下記 の単価を乗じて算出。</p> <table border="0"> <tr> <td>台数(添付1参照)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新車購入時預託</td> <td>約603万台</td> </tr> <tr> <td>継続検査時等預託</td> <td>約2,141万台</td> </tr> <tr> <td>引取時預託</td> <td>約115万台</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約2,859万台</td> </tr> </table> <p>情報管理預託金(主務大臣が認可したもの) 1台当たり 230円</p> <p>(注)情報管理預託金預り収入は、預託されてから資金管理法に入金されるまでには一定の期間を要するため、入金額とは一致しない。</p>	台数(添付1参照)		新車購入時預託	約603万台	継続検査時等預託	約2,141万台	引取時預託	約115万台	合計	約2,859万台												
台数(添付1参照)																								
新車購入時預託	約603万台																							
継続検査時等預託	約2,141万台																							
引取時預託	約115万台																							
合計	約2,859万台																							
再資源化預託金等特定資産運用収入 (= 期間中に特定資産の運用で得られる収入)	5,840,662	<p>下記 を合計して算出。</p> <p>平成18年度新規取得債券の運用収入 平成18年度新規取得債券の想定平均残高1,668億円×想定年間利回り1.18%=約20億円 想定年間利回り1.18%については資料4-2の参考資料2「平成18年度新規取得債券利回りイメージ」を参照。</p> <p>平成17年度以前取得債券の運用収入 平成17年度以前取得債券の想定平均残高3,872億円×想定年間利回り1.00%=約39億円 想定年間利回り1.00%は平成17年度までに取得した債券の利回りの実績から算出。</p>																						

(単位:千円)

科 目	予算額	内容説明
2. 事業活動支出		
再資源化等預託金払渡支出 (= 期間中に自動車製造業者等から払渡請求された預託金の合計額)	27,184,521	<p>下記 の払渡台数に下記 の平均単価を乗じて算出。</p> <p>台数(添付3参照)</p> <p>ASR 約342万台</p> <p>エアバッグ類装備車の台数 約69万台</p> <p>エアコン装備車の台数 約273万台</p> <p>平均単価</p> <p>ASR 約5,900円</p> <p>エアバッグ類 約1,900円</p> <p>フロン類 約2,100円</p> <p>平均単価は平成17年度払渡実績の傾向値を基に設定(添付2参照)。</p>
情報管理預託金払渡支出 (= 期間中に情報管理センターから払渡請求された預託金の合計額)	576,680	<p>下記 の払渡台数に下記 の単価を乗じて算出。</p> <p>台数(添付3参照) 約342万台</p> <p>情報管理預託金(主務大臣が認可したもの)</p> <p>平成17年度以前預託自動車の払渡 1台当たり 130円</p> <p>平成18年度預託自動車の払渡 1台当たり 230円</p>
未払再資源化預託金等利息支払支出 (= 期間中に自動車製造業者等から請求された預託金に係る利息の合計額)	67,243	<p>上記ASR・エアバッグ類・フロン類の払渡平均単価に下記想定利率を乗じて算出。</p> <p>平成17年度以前に預託された自動車の預託金払渡について利息が付される。</p> <p>想定利率 0.4%</p> <p>(平成17年度に再資源化預託金等を運用して得た運用利益金(想定額:約18億円)を平成17年度末における再資源化預託金等の総額(想定額:約4,500億円)で除して得た率)</p>

(単位:千円)

科 目	予算額	内容説明																						
再資源化預託金等輸出返還支出 (=期間中に自動車所有者から返還請求された預託金の合計額)	3,138,012	<p>下記 の返還台数に下記 の平均単価及び下記 の装備率を乗じて算出。</p> <table border="0"> <tr> <td>台数(添付1参照)</td> <td>31万台</td> </tr> <tr> <td>平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ASR</td> <td>約6,800円</td> </tr> <tr> <td>エアバッグ類</td> <td>約2,300円</td> </tr> <tr> <td>フロン類</td> <td>約2,100円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>約11,200円</td> </tr> </table> <p>装備率</p> <table border="0"> <tr> <td>エアバッグ類装備率</td> <td>約71%</td> </tr> <tr> <td>エアコン装備率</td> <td>約78%</td> </tr> </table> <p>未装備車を含めた全体の平均単価は、エアバッグ類1,600円、フロン類1,600円 平均単価については添付2を参照。</p> <p>情報管理預託金(主務大臣が認可したもの)</p> <table border="0"> <tr> <td>平成17年度以前預託自動車の返還</td> <td>1台当たり</td> <td>130円</td> </tr> <tr> <td>平成18年度預託自動車の返還</td> <td>1台当たり</td> <td>230円</td> </tr> </table>	台数(添付1参照)	31万台	平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)		ASR	約6,800円	エアバッグ類	約2,300円	フロン類	約2,100円	合計	約11,200円	エアバッグ類装備率	約71%	エアコン装備率	約78%	平成17年度以前預託自動車の返還	1台当たり	130円	平成18年度預託自動車の返還	1台当たり	230円
台数(添付1参照)	31万台																							
平均単価(エアバッグ類・エアコン未装備車を除いたもの)																								
ASR	約6,800円																							
エアバッグ類	約2,300円																							
フロン類	約2,100円																							
合計	約11,200円																							
エアバッグ類装備率	約71%																							
エアコン装備率	約78%																							
平成17年度以前預託自動車の返還	1台当たり	130円																						
平成18年度預託自動車の返還	1台当たり	230円																						
未払再資源化預託金等利息支払支出 (=期間中に自動車所有者から請求された預託金に係る利息の合計額)	7,394	<p>上記ASR・エアバッグ類・フロン類の返還平均単価に下記想定利率を乗じて算出。 平成17年度以前に預託された自動車の預託金返還について利息が付される。</p> <p>想定利率 0.4% (平成17年度に再資源化預託金等を運用して得た運用利益金(想定額:約18億円)を平成17年度末における再資源化預託金等の総額(想定額:約4,500億円)で除して得た率)</p>																						
他会計への繰入金支出 (=期間中に承認・認可済特定再資源化預託金等特別会計に繰り入れた預託金の合計額)	764,377	資料3 - 5、3 - 6参照。																						

(単位:千円)

科 目	予算額	内容説明
前期繰越収支差額 (= 前年度の収入合計と支出合計の差額)	55,103,773	平成17年度に預託された再資源化預託金等のうち、平成17年度に資金管理法人がまだ入金を受けていない額。
次期繰越収支差額 (= 当年度の収入合計と支出合計の差額)	16,973,529	平成18年度に預託された再資源化預託金等のうち、平成18年度に資金管理法人がまだ入金を受けていない額。